

瓊水

けい すい

瓊水とは、玉のように美しく清らかな水のことで、田平を潤す、玉のように清らかな心をもつ子を育てていきます。

校長 田崎俊一郎



1学期のふり振り返り

今週は幾分涼しい日が続きましたが、これからが夏本番です。夏は、海水浴や夏祭りなど、子どもたちにとって楽しいことがたくさんあります。計画的に過ごし楽しい夏休みにしてほしいと思います。

さて、今日は1学期終業式です。この1学期間、子どもたちは様々なことに挑戦し、確実に成長することができました。1学期の学校の取組をまとめてみます。

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ のびる北っ子をスローガンに、令和7年度は、自律・協働・創造の3つをキーワードに教育活動を進めています。

自律する力の育成について

○授業改善

①予習型学習を進めています。

家庭での予習を前提とした学習により、授業中の練習問題、活用問題を行う時間を確保することで学力の確実な定着をめざしています。予習型にすることで個人への指導時間を1時間の中に確保できています。



②ICT活用による学習ログの集積と活用



高学年ではタブレットによるドリルとテストを導入しました。中学年でも積極的に活用するようにしています。子どもたちは紙で解くテストよりもタブレットを使うテストの方が難しいという意見が多かったです。その都度問題も変わるため、新しい問題にチャレンジしたり、躓きに対応した問題が出題されたり、よりその子に合う活用ができています。

③学習の個別化・個性化の推進

本校の課題は学力の個人差がとても大きいことです。夏休みの個人面談を受け、2学期より毎週金曜日の午後の時間を個別学習の時間とします。地域のボランティアの方にもお願いをし、○付けをしてもらう予定です。夏の個人面談の際に直接ご相談します。



協働する力の育成

○豊かな言語環境の整備

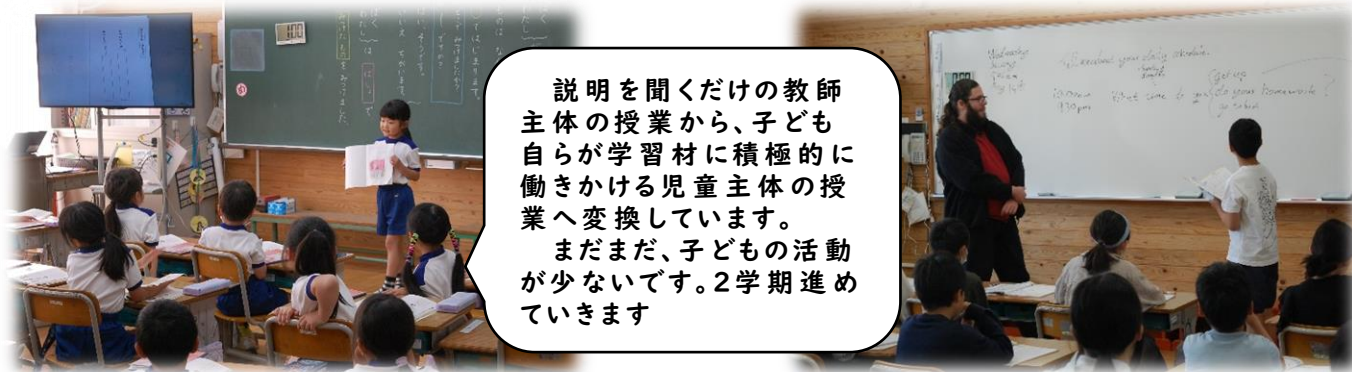


ことばの力を高めるために掲示を工夫します。また、主体的な学びの実現のため、対話活動、グループ協議などを位置付けています。その中で子どもたちの協働する力を付けています。



○子ども主体の授業推進

・子ども自らの発見、計画、選択と判断、決定、実行、評価する授業の推進



説明を聞くだけの教師主体の授業から、子ども自らが学習材に積極的に働きかける児童主体の授業へ変換しています。
まだまだ、子どもの活動が少ないです。2学期進めていきます

○児童会活動の充実

・運動会等の行事での児童の提案性を鍛える。



児童会提案のあいさつポスト取組です。自分たちの生活は自分たちがよくするという意識を2学期ももたせたいです。引き続き取り組んでいます。



○不登校ゼロ、いじめの解消 ・教育相談の積極的な実施

○特別支援教育の充実



子どもたちの心が見えにくくなっています。落書き…悪口…いたずら…トイレの使い方等子どもたちの心の状況が心配です。1学期後半より教育相談活動を月に一度実施することにしました。2学期も子どもたちの心の状況をつかむ手立てをとっていきます。

創造する力の育成

・体験活動の重視…本物にふれる機会の位置づけ

○児童の参画意識を高める児童会活動・縦割り活動



1学期、各学年たくさんの体験活動を行いました。縦割り活動による掃除や共遊も計画的に進んでいます。社会福祉協議会と連携した地域の方との交流や佐世保特別支援学校北松分校との交流活動も各学年で行いました。



○道徳教育の充実



正解を求めがちな道徳授業から、考える道徳、議論する道徳へ！

大島小学校 辻川校長先生より職員へ道徳授業の実践について教えていただきました。

道徳に限らず、日々研究に努め、指導技術の向上に努めています。



○人権意識の高揚と意識啓発 ・人権の具体的理解



8月9日の県民祈りの日に向けて平和教育を進めていきます。現在、北小玄関ホールにはピースバトンナガサキ様よりお借りしたパネルを展示し、平和について考えを深めてもらうようにしています。

1学期もPTAの方や地域の方に登下校の見守りをしていただきました。また、奉仕活動にもたくさん参加いただき、日々の教育環境整備にご協力いただきました。そのことが子どもたちの安全につながっています。

○健康安全教育の推進



※今学期、保護者の皆様のご理解とご協力により、充実した教育活動を展開することができました。子どもたちはしっかりとわたしたちの思いを受け止め、成長してくれています。2学期も更に力を付けてくれると期待しています。保護者の皆様、2学期も引き続き、本校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。